

IAUD Newsletter vol.9 第7号(2016年10月号)

1. 第11回48時間デザインマラソン in 東京開催報告..... 1
2. 第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 in 名古屋開催のご案内..... 5
3. IAUD 10月の予定..... 5

瑤子女王殿下が最終日のプレゼンテーションにご臨席

特別ワークショップ「第11回48時間デザインマラソン in 東京」開催報告



瑤子女王殿下もご臨席された最終日のチームプレゼンテーション会場(東京・芝浦)

IAUD のユーザー参加型デザインワークショップ「48 時間デザインマラソン in 東京」が、9 月 1 日(木)から 9 月 3 日(土)の 3 日間、芝浦工業大学芝浦キャンパス(東京・芝浦)で開催されました。

最終日 3 日に行われたチームプレゼンテーションには、IAUD 総裁の瑤子女王殿下にご臨席賜り、48 時間デザインマラソンへの期待と、若手デザイナーが障害者との積極的な創造活動に対する姿勢へ温かいご支援のお言葉を頂戴しました。

今号の Newsletter では、ワークショップ運営委員会の藤木武史委員長が、3 日間の様子を報告します。

UD 開発を担うデザイナー育成の場

「48 時間デザインマラソン」は、ユーザーとの対話や共通行動を通じて一人一人の人間性を尊重し、使い手中心の考え方を重視したものづくりや、社会環境作りを目的としたフィールドワーク型のデザインワークショップです。

UD の普及啓発と次世代を担うデザインリーダーの人材育成、さらに新たなデザイン手法探求を目的とし、「第 2 回国際 UD 会議 2006 in 京都」で 1 回目を開催して以来、毎年各開催地域の特色や社会背景を考慮し開催しており、今回で 11 回目を迎えることになりました。

このワークショップでは、身体機能に障害を持つ生活者を「ユーザー」と呼び、ユーザー参加による「気づき」の発見からデザイン開発を行います。

ユーザーと多様な企業から集まったプロのデザイナーと学生でチームを構成し、対話やフィールド調査などの共通行動を通じて、ユーザーが持つ切実な問題に気づき、それを共有し課題を洗い出します。

開始から 48 時間の制限時間のなかで、課題を絞り、新しい生活の価値を提供するデザイン開発をチーム一丸で行います。

さらに、2015 年のワークショップからは、東京東信用金庫や(株)浜野製作所など地域のものづくり企業との協働による「製品化プロジェクト」を始動しており、ワークショップで提案されたアイデアの試作品を製作し、実際の製品として世に出すための検討を行っています。

今回はワークショップ総監修として金沢美術工芸大学名誉教授の荒井利春氏、また芝浦工業大学デザイン工学科教授の橋田規子氏には運営監修として全面的なご協力と支援をいただきました。

1 チームの構成はユーザー 1 名、企業デザイナー 5、6 名(うち 1 名がチームリーダー)、さらに学生ボランティアと運営サポーターの約 10 名になります。

今回は A から F の 6 チーム、総勢 65 名で行いました。



会場の芝浦工業大学
芝浦キャンパス



初日の開会式の様子

テーマは「街とみんなのコミュニケーションをデザインする」

今年のテーマは、「街とみんなのコミュニケーションをデザインする～2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた生活に密着した暮らしをデザインする～」です。

2020 年に「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、多くの外国人観光客が日本を訪れることが予想できます。

そこで、競技開催予定エリア(選手村を起点とした 2 つのゾーン。国立代々木競技場や日本武道館などがあるヘリテッジゾーンと、夢の島公園や潮風公園がある東京ベイゾーン)のフィールドリサーチを行い、街のサイン表示だけでなく、人と人、人とモノ、人と情



ユーザーとのフィールドリサーチの様子

報のコミュニケーションなど、人が街に住まう上で必要なコミュニケーション上での全ての課題をメンバーで共有しながら、新たなデザインと提案を行いました。

各チームはそれぞれ公共交通機関を使いながら競技開催予定エリアへ移動し、買い物や食事をしながら新たな気づきを発見することができました。

その後、芝浦工業大学芝浦キャンパスに戻った各チームは、フィールドリサーチで気づいた事項から課題を見つけ、新たなプロポーザルに繋げるアイデアを議論しました。

障害を持った方だけでなく、外国人や高齢者にとっての課題や気づきも多く得られた様子で、夜遅くまで協議しながら具体的なデザインを検証しました。



多くのアイデアをメンバーと議論

生活に密着したデザインを披露

最終日の9月3日(土)には芝浦工業大学芝浦キャンパス大会議室において、総裁の瑤子女王殿下もご臨席の中、チームプレゼンテーションを行いました。

東京東信用金庫様のご支援により、墨田区内で活躍されている製造業の方々やメディア関係者など総勢 220 名にお集まり頂きました。

開会式では清水隆明 IAUD 理事長の開会宣言に始まり、東京東信用金庫の相野隆理事長、芝浦工業大学の村上雅人学長にご挨拶いただきました。

その後、各チームは限られた時間の中、ユーザーと一緒に具体的でかつ魅力的なデザインプレゼンテーションを行いました。「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」を見据え、生活に密着し街の暮らしに沿ったアイデア溢れる素晴らしいデザインが披露されました



チームプレゼンテーションの様子

Team A



Team B



Team C



Team D



Team E



Team F



各チームが発表したアイデア溢れるデザイン

「第 6 回国際 UD 会議 2016in 名古屋」でデザインのプロトタイプを発表

各チームのプレゼンテーション終了後、総裁の瑤子女王殿下にご挨拶いただきました。

瑤子女王殿下は、「UD は決して特別な人の為の存在ではなく、私も含めた多くの人の日常に密接するものであります。日常の生活から見た気づきと提案には、昨年に続き今回も更に暮らしに密着した、現実感のあるヒントが多く見られました。今後も未来に続く活動を進めていただくことを期待しています。次回は私もフィールドワークに参加したいと思います」と、大変励みになるお言葉を頂戴しました。

続いて、ワークショップ総監修の荒井氏からも各チームへのコメントがありました。

そして、墨田区内の製造業の方をはじめ聴講いただいた皆様から選出される「ベストデザイン賞」には、天井にプロジェクションマップを使った表示システムを提案した B チームの「FLOWMAP」が選ばれました。

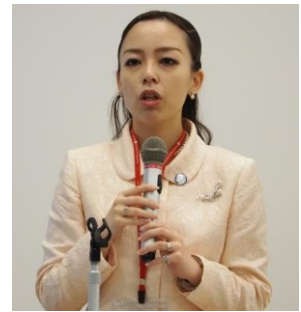
B チームは、車いすに乗ったユーザーが街にある標識や案内板の内容が群衆に隠れて見る事ができない事に気づき、低い位置からでも情報を得られる為のアイデアを検証しました。そして、公共空間の天井に着目し、プロジェクションマッピングを使って行き先表示やインフォメーションを表示する提案を行いました。

さらに、各チームには 48 時間デザインマラソンに参加し魅力的な提案を成し遂げた証として、48 時間ワークショップ運営委員会より「修了バッジ」が授与されました。

最後に、製造業を代表して(株)浜野製作所の浜野慶一代表取締役社長からもご挨拶をいただきました。

「このようなすばらしい提案を提案だけに終わらせるだけでなく、是非実際に製作し、より具体的なステージに進めたい」とお話いただいたほか、2015 年に行われた「第 10 回 48 時間デザインマラソン in 東京」での提案の製品化状況についても報告をしていただきました。

そして、2015 年に提案されたデザインのプロトタイプを、12 月 9 日(金)から名古屋国際会議場で開催される「第 6 回国際 UD 会議 2016in 名古屋」で披露すると発表いただき、盛況な中で終了しました。(了)



ご挨拶なされる瑤子女王殿下



熱心に各チームのプレゼンを鑑賞される
瑤子女王殿下

※これまでの「48 時間デザインマラソン」開催報告は下記よりご覧ください。

<https://www.iaud.net/48hdm/>



テーマは「UD による共有価値の創造」 「第 6 回国際 UD 会議 2016 in 名古屋」開催のご案内

IAUD は、「第 6 回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2016 in 名古屋」を 12 月 9 日(金)から 11 日(日)までの 3 日間、名古屋国際会議場(愛知県名古屋市)において開催します。

今回の会議テーマ「ユニヴァーサルデザインによる共有価値の創造」のもと、国内外の参加者の活発な意見交換と相互交流を通してより質の高い UD 社会の実現をめざします。

どうぞ奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。詳細は下記のリンクをご覧ください。

<http://www.ud2016.net/index.jp.html>



第 5 回国際 UD 会議 2014 in 福島&東京
会場の様子(東京・お台場)



10 月の予定

10 月 6 日現在

月	火	水	木	金	土	日
3 14:00～ 移動空間 PJ @BA 社	4 15:00～ ワークスタイル PJ @積水ハウス	5	6 11:00～ 衣の UDPJ @IAUD サロン	7	1/ 8	2/ 9
10 体育の日	11	12	13	14	15	16
17 15:00～ ワークスタイル @積水ハウス	18	19	20	21 10:00～ 情報交流センター @IAUD サロン	22	23
24	25	26	27 13:00～ 余暇の UDPJ @IAUD サロン	28 9:30～ 手話用語 SWG 中央区シルバー 人材センター 13:00～ 標準化研究 WG @IAUD サロン	29	30
31						

次号は 11 月上旬発行予定

特集: 公式サイトリニューアルのお知らせほか

無断転載禁止

IAUD 情報交流センター(IAUD サロン):

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階

電話: 03-5541-5846 FAX: 03-5541-5847 e-mail: info@iaud.net